

一学期終了

二年生での一学期が終わりました。皆さんにとってどういった一学期だったでしょうか。

二年生は学年弁論大会の弁論にあったように一年生に対して手本となる姿を示す、三年生を支援する、先輩でもあり後輩でもある二つの立場をとることが求められます。

したがって一年生のときとは違い、やらなければならないことが増え、大変なこともあったことでしょう。しかしその反面、その大変さを乗り越えようと努力したことで成長した自分が今いるはずです。

成長といえば、今後皆さんに成長してほしいことがあります。それは「相手の立場になって考え、行動する」です。これができれば、「私語の問題」、「自分や自分の仲間だけの楽しさを追求したことによる問題」等が改善されるはずです。

二学期は、学年目標「自他を尊重し 志を立てて努力を重ね 主体性を高められる緑学年」に近づいていけるように、お互いに頑張っていきましょう。

命を、自分を大切に

明日からの夏休みにワクワク胸を躍らせていると思いますが、夏休みを過ごす上で注意してほしいことがあります。それは、命を大切にすること、自分を大切にすることです。

夏休みは、事件・事故等に遭う可能性が高くなります。例年、ニュース等で水難事故による死亡事故の報道が後を絶ちません。海や川等へ行く際は十分に気を付けてください。

友達同士で行動することも多くなります。一人のときは正しい判断や行動ができたことが、集団になると集団心理が働いてしまい、善悪の判断が鈍ることがあります。そういったときに、事件等に巻き込まれがちです。個人でも集団になっても正しい判断や行動をとってください。

この43日間は、自分で周囲の状況を見て、判断して、行動することが多く求められます。つまり、主体性を延ばしていくチャンスです。



1.01の法則、0.99の法則

1を何回かけても、答えは1になります。よって、 $1^{365} = 1$ です。ところが、1が1.01になると、 $1.01^{365} = 37.8$ です。逆に、1が0.99になると、 $0.99^{365} = 0.03$ となります。これが何を意味しているかというと、例えば、1が通常の自分だとすると、+0.01は努力した自分、つまり、早起きして英単語3つ覚えるなど、ちょっとでもプラスアルファがあれば、それを毎日(1年間=365日)継続することで、1年後には37.8倍に成長した自分がいることとなります。逆に、-0.01は怠けた自分、つまり、早起きしないでいつまでも寝ているとか、部活ばかりで疲れて家で勉強しないとか、ちょっとでもマイナスなことがあって毎日を過ごすと、1年後にはなんと0.03倍になってしまうのです。0.03倍とは、やっていないに等しいです。

37.8は0.03の約1260倍となります。

ちょっとしたがんばりが、1年後には大きな結果をもたらします。1年後、37.8倍の自分になるのか、0.03倍の自分になるのかは、毎日のちょっとした継続で決まります。

夏休みの44日間、ちょっとしたことを毎日続けることで、まずは、 $1.01^{44} = 1.55$ 倍の自分になることを目指して取り組んでいましょう。

1.01の法則 $1.01^{365} = 37.8$

こつこつ努力すれば、やがて大きな力となります。

継続は力なり  塵も積もれば山となる

0.99の法則 $0.99^{365} = 0.03$

逆に少しずつサボれば、やがて力が無くなります。